

■ 平成 18 年度 第 9 回教育研究会議議事録

1. 日 時 平成 18 年 12 月 12 日(火) 13 時 30 分～

2. 場 所 学術交流会館特別会議室

3. 出席者

南(理事長, 議長)

中西、泉、菅野

小笹、上田

奥野、切畑、寺岡、田中、黒田、青山、林、佐藤、石井

谷川、川崎、入江、津戸、竹下、高見沢、今木、山口、福永

<オブザーバー>

北條

[審議事項]

1. 大学学則・大学院学則の変更について

学校教育法の一部が改正され、大学に置かなければならない職として、「助教授」に代えて「准教授」が設けられるとともに、「助教」が新設されたこと等から、大学学則及び大学院学則の一部改正について審議がなされ異議なく了承された。

[報告事項]

1. 総合リハビリテーション学研究科の設置認可について

平成 18 年 6 月 21 日付けで申請していた、本学の総合リハビリテーション学研究科(修士課程)の設置認可については、本年 11 月 30 日付けで文部科学大臣により認可された旨の報告がなされた。

2. 教員の処分について

本年 8 月 29 日(火)及び 30 日(水)に実施した、大学院理学系研究科博士前期課程の入学試験において、指導学生に筆記試験の問題の一部を漏洩した教員に対して、教員として当然遵守すべき守秘義務に反する行為であり、公平・公正であるべき入試制度に対する受験生はじめ社会全体の信頼を著しく損ね、本大学の社会的信用を大きく傷つけたため、当法人就業規

則に基づき、平成 18 年 11 月 30 日付けで諭旨解雇処分とした旨の報告がなされ、併せて教職員の綱紀保持の徹底について、理事長より指示がなされた。

3. 大阪府立大学学舎整備事業の進捗状況について

本学の学舎整備事業について、「新築整備を行うもの」「リニューアルを基本として整備を行うもの」別に進捗状況についての説明がなされた。

4. 公立大学法人大阪府立大学産学官連携ポリシーの一部改正等について

外国企業からの共同研究や受託研究の受け入れなど、国際的な産学官連携を推進することにより、大学の研究成果の向上や優秀な研究者の輩出など大学の教育・研究をさらに活性化させること、また、大学の優れた発明を海外に特許出願し、国際的な権利取得を図ることにより、産業の国際競争力を強化することが重要となってきた。

これらに対処する必要から、「産学官連携ポリシー」の行動指針に、『国際的な産学官連携を推進することにより、産業の国際競争力の強化に寄与する。』旨を追加する一部改正について、説明がなされた。

なお、「国際的な産学官連携活動の体制整備に関わる検討委員会の設置」についても、併せて報告がなされた。

5. 平成 19 年度学年暦について

平成 19 年度の大阪府立大学の学年暦について報告がなされた。

6. 平成 18 年度第 3 回学生委員会(12/11)について

第 3 回学生委員会が 12/11 に開催され、「平成 19 年度の学年暦」「障害を有する学生に対する支援」の協議事項および第 58 回白鷺祭ほか 4 件の報告について説明がなされた。

7. 平成 18 年度第 4 回教務委員会(11/15 開催)について

第 4 回教務委員会が 11/15 に開催され、「転学部取扱要領の修正」「旧大阪府立大学生の 9 月卒業」「受講生名簿の出力」「平成 19 年度科目等履修生の募集」「平成 19 年単位互換実施計画」「平成 19 年教務関係日程」「他大学での(既修得単位認定願)提出者に対する受講申請の取扱い」「授業欠席時の取扱いの申し合わせ事項」「成績評価についての異議申し立て制度の導入」の各協議事項と「平成 18 年度前期成績処理の結果」の報告事項ほか 5 件について説明がなされた。

8. 第3回教育運営会議の開催(11/14)結果について

第3回教育運営会議が11/14に開催され、「大学院設置基準改正への対応」「授業アンケートに対するアンケート」「FDワークショップの内容」「その他(教育展開専門委員会)」の各協議事項について説明がなされた。

9. 大阪府立大学FDワークショップの開催(11/25)結果について

11/25に実施された、相互研修型の第1回FDワークショップについて実施報告がなされた。今回はテーマを「GPA制度のもとでの成績評価」と設定し、初のワークショップ形式の研修で実施し、活発な議論がかわされた旨の報告がなされた。

以 上